おかだ耕

友の会会報 No.8 ^{2000.10.10}

発行/岡田耕一友の会

豊田市宝来町4-758-141

TEL/88-9194

FAX/88-5250

会長/松田不二男



地域の皆様、友の会会員の皆様、いつもありがとうございます、岡田耕一です。私は、皆様のご支援を背に精一杯頑張っております。私にとって3度目の定例議会となる豊田市議会9月定例会も9月1日から20日までの会期で開催され、18議案の可決、12決算の承認等がされました。

また、会期中でもありました9月11、12日の東海地方を襲った集中豪雨・水害では、豊田市でも多くの方が被災され、お一人が、亡くなられました。被災されました皆様には、心よりお見舞い申し上げますと共に亡くなられた方のご冥福をお祈り申し上げます。私も9月12日は、未明から消防団員として水害に備え待機し、早朝より交通誘導や避難勧告の呼びかけ、土のう作り等、堤防での警備にあたっていました。今思いますと、一消防団員としての活動

をしていて良かったのか。それとも議員として、もっと 広域の状況把握をすべきだったのか考えてしまいます。

今回の豪雨・水害では、本当に多くの被害が出た と同時に多くの行政の反省すべき点も出てまいりま した。避難勧告が、対象区民に行き届いていなかっ

たり、床下、床上浸水している地区でも避難勧告が出ていないという状況もあったようです。また、防災無線が、全く機能していなかったり、地元CATVが、必要な情報をタイムリーに流さなかった等の指摘もあります。こうした失敗を二度と繰り返さないためにも市役所内では、十分に対策を練らなければなりません。そのためにも我々議員がしっかり行政を監視し、何でも賛成の議員になるのではなく、時には、厳しく指摘できる議員になるべくこれからも頑張ってまいります。なお、市では、被災者の相談窓口を豊田市役所南庁舎4階大会議室に設置致しました。被災住宅の復旧・融資、見舞金などの申請、税・年金の減免と罹災証明等についてお問合せください。また、私も議員としてできる限りの事をしてまいります。今回の市の災害支援制度だけでは、被災者の支援としては全く足りないとの声もあります。この点も踏まえご意見、ご質問等、お気軽にご相談ください。



●早急の復旧が待たれる富国橋



●矢作川から堤防を越えて浸水した御立町、 豊田東高予定地付近。写真左側が矢作川本流

●災害復旧工事にかかる予算一覧 (9月18日午前11時現在)

単位:千円

内 容	概算費用	備考
富国橋	130,000	うち委託料10.000
接 投 山	60,600	プラ安市に行す10,000
道路施設	249,000	277ヵ所
		Z//カ州 国補2/3あり
安永川	174,000	
河川等	82,000	うち委託料 10,000 40ヵ所
<u> </u>	232,000	
枝下緑道	67,400	
平芝公園外	40,000	国補あり
御立排水機場	117,000	
不 毛 排 水 機 場	10,000	
農道、排水、農地、農道橋	104,157	119カ所
逢 妻 衛 生 処 理 施 設	15,000	負担金の中の契約差金にて執行
市木南緑地	1,000	
鞍 ケ 池、松 平、王 滝	10,150	
宮口一色・ふれあい広場	10,000	法面、側溝の崩れ
その他修繕工事	9,000	30万円×30カ所
災 害 見 舞 金・弔 慰 金	11,250	死亡者1名250万円 床上250件×3.5万円
白 浜 公 園	55,810	野球2面、ゲートボール12面
千石公園	53,550	ソフトボール4面外
御立公園	10,080	ハンドボール3面外
川 端 公 園	20,580	サッカー5面外
渡刈運動公園	34,776	ラグビー2面外
越 戸 公 園	16,407	ソフトボール4面外
高岡公園	90,000	体育館床、テニスコート共全面改修
旧図書館地下室浸水	10,000	電気幹線設備水没により停電中
消防団関係	10,349	詰所、格納庫の修繕。積載車、小型ポンプ冠水等
その他	多数	
合計	1,667,848	
9月補正予算	1,469,000	

無料法律相談のご案内

日時 / 10月14日(土)

11月11日(土)

12月 9日(土)

1月13日(土)

時 間 / いずれも 午後1時30分~3時

場 所 / 豊田産業文化センター 4階

問合せ / 豊田市議会議員 岡田耕一 TEL 88-9194

弁護士に無料で相談できます。お 気軽にお越し下さい。予約制では ありませんので、しばらくお待ちい ただくことがあります。ご了承下さい。

豊田市議会 9月定例会 会期/9月1日~9月20日

18議案 12決算等について審議 (私は全18議案に賛成、1決算に反対、1意見書に反対) 下記の決算、意見書(案)に対して反対討論を行いました。

- ◎ 「平成11年度豊田市一般会計決算 | に反対 (多額なPR費用をかけたもののスタジアム建設は今なお市民合意を得られていない。)
- ◎「道路整備予算の確保に関する意見書(案) |に反対 (危機的な国の財政状況を考えるといつまでも特定財源化すべきでない。また、一部を環境目的税化すべきと考える。) 本会議では全18議案可決 12決算承認 5意見書可決

一般質問は、通過交通量の増加等により都市計画道路の整備が計画されている猿投地区と皮肉なことに乗客数減少によ り廃線が予定されている名鉄三河線猿投駅以北の交通問題について質問致しました。

1)名鉄三河線存続問題について

- ③ (岡田) 名鉄が毎日、2,000人の乗客数がなければ廃線と言っているが、 名鉄の営業努力を含め、どう思うか。
- ▲ (小山企画部長)十分な営業努力をされているとは思わないが、現状の輸 送密度から、ただ民間に任せての存続は、難しいと思われる。
- ③ (岡田)井郷、猿投台、石野中学校区など沿線以外の市民にとって猿投 駅以北の三河線廃線問題をどのようにとらえたらいいのか。 この問題は、全市民にとっての問題なのか、それとも特定地域の問題な のか。
- ▲ (小山企画部長)特定の交通課題として扱うのではなく、全市民の問題と して取り扱うべきである。豊田加茂広域圏の定時性が確保できる公共交 通ネットワークの基幹であると考えている。



●三河御船駅を出るレールバス。この時の乗客は、3名程度だった。

- ▲ (鈴木市長)現在厳しい状況であり、名鉄は、赤字補てんしても続けないと言っている。 まずは、日常的に使用される方が、どのように受け止め乗っていただくか。その後、全市民に対してお願いをする。
- ③ (岡田)3年間の猶予期間があるが、市として乗客数を増やすための策はあるのか。 地元地域が盛り上がらなければ存続はあり得ないと思われるが、市として地元の存続対策をどのようにサポートするのか。
- ▲ (小山企画部長)市は、現在、具体策を持っていない。市役所内で検討部会を設け、検討する。 乗客数2,000人を超えるように地元地域と連携して活動する。
- (岡田)地元は、バス代替では、満足できないのか、容認できるのかどうか。市は住民の声を確認しているのか。
- ▲ (小山企画部長)バス代替については、おおむね地元同意をいただいている。
- ② (岡田)バス路線さえない他の地域からすれば、年間1億円もの税金を3年間も補てんすることについて異論がある方もいる ようだが沿線以外のバス路線さえない地域の移動手段の確保に今後どのように取り組んでいくのか。
- ▲ (小山企画部長)地域と交通事業者と行政が一体となり、互いに支えあい、ふさわしいシステムを作り上げるのが望ましい。 堤・駒場地区のふれあいバスの利用状況を見ながら、地域のバス運行負担の条件が整ったところから今後導入を検討して いきたい。



試行期間を過ぎ、10月1日から本格運行となったふれあいバス。

- ③ (岡田)豊田スタジアムは、付帯施設を含める年間維持管理赤字が4億5.000万 円と想定され、三河線存続は、交通弱者へのバリアフリー、福祉政策との考えか ら1億円の補てんで済むならいいのではないかという考えもあるが市として存続の 分岐点はどこか。
- 🕰 (小山企画部長)鉄道や基幹となるバス路線は、将来的にも存続させたい。基幹 交通は、民間にゆだね、必要な行政支援は、市民、議会の理解を得ながら行う。

三河線存続私案

- (1)沿線を市街化区域として宅地開発し、定住人口を増やす。
- (2)各駅をパーク&ライド、キッス&ライド対応とし、利便性を向上させる。
- ③各駅の駐輪場を更に整備し、あわせて周辺に自転車道も整備し、利便性を向上させる。
- ④沿線に大学、専門学校等を誘致し、交流人口を増やす。
- ⑤地元の方に定期券、回数券等を購入していただき乗車機会を増やす。
- ⑥計画中の体験型農業公園を沿線に整備する。可能であればいずれかの駅の周辺を農業公園とする。
- ⑦体験型交通公園を沿線に整備。駅名は、交通公園駅。レールバス外観は、子ども受けするSL型やレトロ調に改造。
- (8)土、日、祝日のレールバス内への自転車乗り入れを解禁し、サイクルレールとして観光客を呼び込む。
- ⑨地元自治区の集会所や公民館等を駅舎と共用し、地元の方の乗車機会を増やす。
- ⑩猿投駅以北の経営権および土地を市が買い上げ、地元、市民に出資していただき、第3セクター、もしくは市営で存続させる。
- ⑪どうしてもレールバス存続が困難になった場合には、御船駅までは何とかレールバスを存続させ、駅周辺をパーク&ライド、キッス&ライド対応の面整備を行い、御船駅以東は、路線跡をアスファルト舗装し、基幹バスのようにバス専用レーンとして西中金駅まで三河線ルートで市営もしくは第3セクター方式でバスを走らせる。

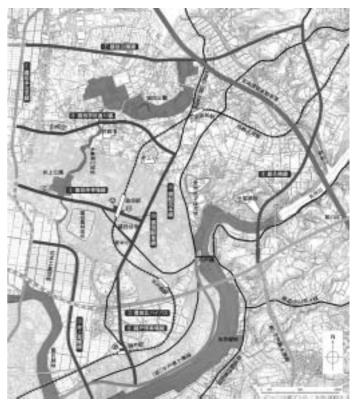
バス対応できない矢作川橋梁は、すぐ下ある両枝橋で対応し、すぐに三河線に戻るように走る。

両枝橋付近の道路が、狭いというのであれば、これにあわせて整備するか、西広瀬地区経由の広梅橋で対応し、地元の方も心配されているバスの定時性の確保を図る。

専用バスレーン化できれば路線を足助まで延伸し、もみじ狩り等、観光客対応の渋滞対策とする。

2) 猿投地区の都市計画道路について

- ② (岡田)御船花本線、越戸停車場線、猿投学校通り線、猿投停車場線および3つの駅前広場は、平成何年度完成をめどに整備する予定なのか。
- △ (小山企画部長)手続き中であり、完成時期は決まっていないが、経験から20年くらいかかると思う。
- ② (岡田)これらの4路線、3広場は、三河線廃線を前提に計画されたのか、それとも存続を前提に計画しているのか。
- ▲ (小山企画部長)数年前から三河線存続を前提に計画している。
- ② (岡田)各都市計画道路と三河線との関係をどのように考え、 各ルートの線引きしたのか。
- ◇ (小山企画部長)都市構造としての各交通との結節点整備を行い、合理的な都市交通システムを目指すために計画している。
- ② (岡田)ルートを決める際、関係部署のすり合わせは、どのように行なわれたのか。
- ▲ (小山企画部長)ネットワークとして線形の連続性の議論を行う。将来の交通量、地域の土地利用との調和、地質、地形、経済性、安全性、快適性等、様々な要因を検討し、道路構造基準に従い決定する。
- ③ (岡田)小さな自治区、コミュニティを分断する都市計画道路は、地元の理解があって初めて進んでいくはずであるが、住民説明会は、今後、しっかり実施されていくのか。
- ▲ (小山企画部長)パンフレット等を配布し、不満があれば何度でも説明会を開く責任があるのは当然のことです。

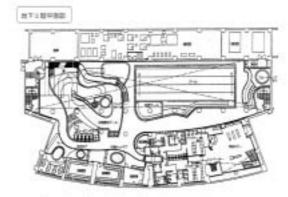


●地元説明会を進めている猿投地区の都市計画道路(素案)

9月議会で可決された主な事業

- ●災害復旧工事にかかる9月補正予算 [14億6,900万円]
- ●朝日丘中学校のバリアフリー化工事を行う [7,800万円] エレベーター、渡り廊下、スロープ、身障者トイレ設置
- ●コミュニティ放送株式会社出資金 [1,000万円(出資比率10%)] 行政情報の提供手段としてコミュニティFM放送を活用するため、 コミュニティFM株式会社に出資する。
- ●豊田スタジアム整備複合利用施設建築工事 給排水衛生ろ過設備工事 [7億7,700万円] 子ども遊具コーナー、 温水プール(25m×4、流水プール)等

複合利用施設平面図





こ こ が 聞 き た い ! 議 員 ? 豊 田 市 政 ?

ここでは、一般的な議員、市議会、また豊田市政に関する質問をQ&Aという形でおかだ耕一が答えていきます。

- ③ 豊田スタジアムが来年オープンしますが、運営は、株式会社がやると言っています。 株式会社が運営するのであれば、市は税金を使わなくてすむのですか?
- ▲ スタジアムを管理運営する(株)豊田スタジアムは、資本金1億円で豊田市が3,400万円、トヨタ自動車が1,200万円、他のトヨタグループ11社が1,300万円、その他、中日新聞社や民放各社等全部で49社が出資する第3セクターの会社です。私が議会等で要求し公表した、市が試算したスタジアムの収支予測では、年間の維持管理赤字がスタジアム本体だけで約2億8,000万円、付帯施設を含めると4億5,000万円と想定されています。赤字の出る管理運営会社では、どこも出資してくれませんので、市は、会社に対して管理委託費として赤字分を補てんする事になるでしょう。この額が、いくらになるのか。今後、しっかり監視し、皆様にご報告いたします。

また、これだけの赤字を補てんするのであれば、今回、豪雨で被災された方々への支援をもっと充実すべきだという声も聞かれます。こうした、思いに応えるためにも本来あるべき行政の監視役として、しっかり頑張ってまいります。

ちなみに、今回、床上浸水された方でも税金等の減免措置はありますが、市からは35,000円の見舞金しか出ません。

お 願 い

岡田耕一友の会の活動は、多岐にわたります。 どうか、皆さんのお力を岡田耕一友の会へ、 お貸しください。

内容

ホームページ作成 会報編集(原稿作成、レイアウト編集、校正) 会報郵送準備(封筒へ宛名貼り付け、会報折り込み) 会報手配り(50~500部程度の各戸配布) 会の運営(企画、立案) 市政に関する様々な疑問、質問、要望等お気軽にご相談ください。

連絡先

TEL/88-9194 FAX/88-5250 http://www.hm.aitai.ne.jp/~ko-okada/ E-mail:ko-okada@hm.aitai.ne.jp

100%古紙再生紙を使用しています。